

回 答 書

No.1

件 名	円明受水場改修工事詳細設計業務		回答日	令和6年5月1日
質疑箇所	質 疑	回 答		
特記仕様書 第1章 6.現場調査 (1)	調査事項をまとめるよう記載がありますが、調査内容によって調査費用が変わってくると思います。積算ではどのような調査を想定されているのでしょうか？	池を運用しながら受水井内部、ポンプ井内部の劣化状況の確認を想定しています。 また、一定の水位まで下げて調査を行うことも可能です。		
特記仕様書 第1章 6.現場調査 (1)	上記と、実際に必要な調査項目が違ってきた場合は変更をお願いします。 また、定期的な健康診断の費用が設計書に記載されていないので、必要費用の追加変更をお願いします。	仕様書に記載された条件で可能となる調査項目を抽出してください。 金抜き設計書は参考資料であり、設計図書ではありません。 設計図書の内容に基づき、必要項目の見積りをお願いします。		
特記仕様書 第1章 6.現場調査 (1)	必要な調査事項を抽出しても、調査が無理な場合もありますが、その場合は調査を免除していただけますでしょうか？	仕様書に記載された条件で可能となる調査項目を抽出してください。		
特記仕様書 第1章 6.現場調査 (2)	調査は全て水中作業とありますが、3池とも全て潜水調査を行うのでしょうか？	一定の水位まで下げて調査を行うことも可能ですが、原則潜水調査を想定しています。		
特記仕様書 第1章 6.現場調査 (2)	水中作業では資料採取等は困難かと思えます。調査内容は目視調査という事でよろしいのでしょうか？ また、底板は堆積物を除去しないと目視できませんので、清掃業務も追加になると思われれます。その際には委託費追加変更をお願いします。	アスベスト調査は一定の水位まで下げてから検体採取することを想定しています。その他の調査内容は、水中作業で可能な調査となります。また、一定の水位まで下げて調査を行うことも可能です。 なお、金抜き設計書は参考資料であり、設計図書ではありません。 設計図書の内容に基づき、必要項目の見積りをお願いします。		
質疑業者名				

回 答 書

No.2

件 名	円明受水場改修工事詳細設計業務		回答日	令和6年5月1日
質疑箇所	質 疑	回 答		
特記仕様書 第2章 1.業務目的	ポンプ井は不断水での改修工法を検討とありますが、実施設計のため応札に際し、不断水での改修が可能か事前に検討させていただく必要があります。施設平面図やフローシート等の閲覧は可能でしょうか？	実施設計図の閲覧は可能です。ただし、閲覧日時は以下のとおりです。必ず事前連絡をお願いします。 (閲覧日:5/2、5/7 閲覧時間:10時～12時、13時～16時)		
特記仕様書 第2章 3.業務概要 3.4 (4)	アスベスト調査は内面防水を対象とされているようですが、各池とも同じ防水材でしょうか？違う場合は各々調査する必要があります。	同じ防水材と想定しています。		
特記仕様書 第2章 3.業務概要 3.4 (4)	劣化補修で内面防水以外を撤去する必要がある場合、その材料に対してもアスベスト調査を行う必要はありませんか？	撤去は内面防水のみを想定しています。		
特記仕様書 第2章 3.業務概要 3.6	更新計画が結構な作業量ですが設計書のどの部分に計上されていますでしょうか？	金抜き設計書は参考資料であり、設計図書ではありません。設計図書の内容に基づき、必要項目の見積りをお願いします。		
その他	耐震診断、補強は今回業務の対象とはしないという事によるのでしょうか？	その通りです。		
質疑業者名				

回 答 書

No.3

件 名	円明受水場改修工事詳細設計業務		回答日	令和6年5月1日
質疑箇所	質 疑	回 答		
特記仕様書 第3章 3.4施設計画	施設計画は一般的に詳細設計に含まれないと思われます。基本設計の施設計画に該当しますので、計画対象の割合で委託費を追加変更をお願いします。	金抜き設計書は参考資料であり、設計図書ではありません。設計図書の内容に基づき、必要項目の見積りをお願いします。		
特記仕様書 第3章 3.6更新計画	更新計画は一般的に詳細設計に含まれないと思われます。基本設計の維持管理方法の検討や施工計画の複数に該当しますので、計画対象の割合で委託費を追加変更をお願いします。	金抜き設計書は参考資料であり、設計図書ではありません。設計図書の内容に基づき、必要項目の見積りをお願いします。		
特記仕様書 第3章 3.7報告書作成	設計当初に報告書作成費用が計上されていませんので、委託費を追加変更をお願いします。 ※報告書作成の記述がない場合は、必要な人工を下水道の歩掛表に準じて積み上げているとの記載があります。(2024年4月11日_日本水道新聞より)	金抜き設計書は参考資料であり、設計図書ではありません。設計図書の内容に基づき、必要項目の見積りをお願いします。		
設計書 代価表 2号代価表	現地調査が技師(B)と技師(C)となっていますが、一般的には技師(A)と技師(B)の組み合わせが標準となっています。現地調査が技師(B)と技師(C)とされている具体的な根拠をご教授願います。	金抜き設計書は参考資料であり、設計図書ではありません。設計図書の内容に基づき、必要項目の見積りをお願いします。		
設計書	設計書の5号内訳書にアスベスト調査1箇所ありますが、水中調査費、検体調査費、検体分析費、アスベスト調査報告書作成費など関連する費用が全て計上されていますね。内訳内容をご教授願います。尚、未計上の費用については、見積りの変更でよろしいでしょうか？	金抜き設計書は参考資料であり、設計図書ではありません。設計図書の内容に基づき、必要項目の見積りをお願いします。		
質疑業者名				

回 答 書

No.4

件 名	円明受水場改修工事詳細設計業務		回答日	令和6年5月1日
質疑箇所	質 疑	回 答		
特記仕様書P2、 6. 現場調査 (2)	特記仕様書に「調査方法は全て水中作業とする。」との記載がありますが、一時的でも空に出来ないのでしょうか。	一時的に空にするには、流入管並びに受水井とポンプ井を接続している連通管の栓作業と施設内の水をポンプで排水する作業が必要であり、現場作業に日数を要するため、空水での作業は実施しません。ただし、一定の水位まで下げて調査を行うことは可能です。		
特記仕様書P2、 6. 現場調査 (2)	特記仕様書に「調査方法は全て水中作業とする。」との記載がありますが、どのように水中作業を行う想定なのでしょうか？潜水士が潜水しての調査なのでしょうか。設計書には現地調査の計上しか見受けられないのですが計上されているのでしょうか。	その通りです。 金抜き設計書は参考資料であり、設計図書ではありません。 設計図書の内容に基づき、必要項目の見積りをお願いします。		
特記仕様書P2、 6. 現場調査 (1)	「既存資料・図面の整理」とありますが、受水場の施設詳細図データはあるのでしょうか。もしくは竣工図はあるのでしょうか。	実施設計図の原図とPDFデータがあります。		
特記仕様書P4、 3.4. 施設計画 (4)	「アスベスト調査(1検体)は片池を対象として、池を運営しながら実施する」とありますが、内面の水中での作業なのでしょうか？どこで検体を採取する想定なのでしょうか。	採取箇所は内面です。また、水中での作業であり、一定の水位まで下げてから検体採取することを想定しています。		
質疑業者名				